

選 択 約 款

(ガス灯契約)

平成 29 年 4 月 1 日

福山ガス株式会社

目 次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 目 的 | 1 |
| 2. 選択約款の変更 | 1 |
| 3. 用語の定義 | 1 |
| 4. 適用条件 | 2 |
| 5. 契約の締結 | 2 |
| 6. ガスメーターの不設置 | 2 |
| 7. 使用量の算定 | 3 |
| 8. 料 金 | 3 |
| 9. 単位料金の調整 | 3 |
| 10. 名義の変更 | 4 |
| 11. 契約の変更または解消 | 4 |
| 12. そ の 他 | 5 |
| 付 則 | 6 |
| (別 表) 1. 早収料金および消費税等相当額の算定方法 | 7 |
| 2. 料 金 表 | 8 |

1. 目 的

この選択約款は、ガス灯の普及を通じ当社の製造供給設備の効率的利用および効率的な事業運営を図り、以て合理的・経済的なガス需給の確立に資することを目的といたします。

2. 選択約款の変更

- (1) 当社は、この選択約款を変更することがあります。この場合、当社は、変更内容をあらかじめお客さまに通知のうえ、ガス料金その他の供給条件を変更後の選択約款によるものとし、(3)および(4)のとおり、変更された契約条件の説明、書面交付等を行います。
- (2) お客さまは、(1)に定めるこの選択約款の変更に異議がある場合は、この選択約款による契約を解約することができます。
- (3) この選択約款の変更に伴い、供給条件の説明、契約締結前の書面交付および契約締結後の書面交付を、以下のとおり行うことについてあらかじめ承諾していただきます。ただし、(4)に定める場合を除きます。
 - ① 供給条件の説明および契約変更前の書面交付を行う場合は、書面の交付、インターネット上での開示または電子メールの送信その他当社が適当と判断した方法（以下「当社が適当と判断した方法」といいます。）により行い、説明および記載を要する事項のうち当該変更をしようとする事項のみを説明し、記載します。
 - ② 契約変更後の書面交付を行う場合は、当社が適当と判断した方法により行い、当社の名称および住所、契約年月日、当該変更をした事項ならびに供給地点特定番号を記載します。
- (4) この選択約款の変更が、法令の制定または改廃に伴い当然必要とされる形式的な変更、ガス工事に関する費用負担以外の条件の変更等、その他のガス小売供給に係る条件の実質的な変更を伴わない場合には、供給条件の説明および契約変更前の書面交付については、説明を要する事項のうち当該変更をしようとする事項の概要のみを書面を交付することなく説明することおよび契約変更後の書面交付をしないことについて、あらかじめ承諾していただきます。

3. 用語の定義

- (1) 「ガス灯」… 光源としてガスを使用する照明機器をいいます。
- (2) 「契約容量」… ガス灯の定格入力（キロワット）を標準熱量（メガジュール）で除し、3.6 を乗じた値（小数点第 3 位以下切り捨て）をいいます。
- (3) 「契約 1 日あたり使用時間」… 契約で定める各月の 1 日当たりの平均使用時間とします。
（小数点第 2 位以下切り捨て）
- (4) 「契約月別使用量」… 契約開始月から終了月までの契約で定める月別使用量をいい、ガス灯の

定格入力（キロワット）を標準熱量（メガジュール）で除し 3.6 を乗じた値に、契約 1 日当たり使用時間および各月の月間日数を乗じて求めた値とします。（小数点以下切り捨て）

- (5) 「消費税等相当額」… 消費税法の規定により課される消費税および地方税法の規定により課される地方消費税に相当する金額をいいます。この場合、その計算の結果、1 円未満の端数が生じた場合には、その端数の金額を切り捨てます。
- (6) 「消費税率」… 消費税等相当額の、消費税法の規定により課される消費税の課税標準に対する割合をいいます。なお、この選択約款においては 8 パーセントといたします。
- (7) 「単位料金」… 9 に定める基準単位料金または調整単位料金をいいます。

4. 適用条件

道路・公園等にガス灯を設置する需要で、お客さまがこの選択約款の適用を希望される場合に適用いたします。

5. 契約の締結

- (1) お客さまは、この選択約款に基づき当社と協議のうえ、ガス灯 1 基を 1 需要場所として、適用する料金その他の供給条件を定めた需給契約を当社と締結していただきます。
- (2) お客さまは、新たにこの選択約款に基づきガスの使用をお申し込みされる場合、またはその後の契約更新に際し契約内容を変更しようとする場合には、当社に対し年間のガス使用計画を提示するものとし、当社は、その使用計画に基づき使用設備の内容等を参考にしてお客さまとの協議によって次の契約使用量を定めるものいたします。
 - ① 契約容量
 - ② 契約 1 日当たり使用時間
 - ③ 契約月別使用量
 - ④ 契約年間使用量
- (3) 契約期間は原則として 1 年間とし、需給契約書に定めます。ただし、契約期間満了に先立ってお客さまと当社の双方が契約内容について異議のない場合には、契約満了の翌日からさらに 1 年間延長するものとし、以後これにならうものいたします。

6. ガスメーターの不設置

当社は、ガス灯のガス使用量を算定するガスメーターを設置いたしません。

7. 使用量の算定

当社は、ガス灯の使用量を算定するための検針を行いません。ただし、料金算定期間の確定のため、次の日に検針を行ったものとみなします。

- ① 新たにガスの使用を開始した日
- ② 当社があらかじめ定めた日
- ③ 需給契約を解約した日
- ④ ガス小売供給約款 36 に定めるガスの供給を停止した日
- ⑤ ガス小売供給約款 37 に定めるガスの供給を再開した日

8. 料 金

- (1) 当社は、料金のお支払いが、支払義務発生の日翌日から起算して 20 日以内（以下「早収期間」といいます。）に行われる場合には、早収料金（消費税等相当額を含みます。）を、早収期間経過後にお支払いが行われる場合には、早収料金を 3 パーセント割り増ししたもの（以下「遅収料金」といい、消費税等相当額を含みます。）を料金としてお支払いいただきます。なお、早収期間の最終日が休日の場合には、直後の休日でない日まで早収期間を延伸いたします。
- (2) 当社は、別表の料金表を適用して、早収料金または遅収料金を算定いたします。
- (3) お客様の都合や契約違反により本契約を契約期間中に解消された場合、またはガスの使用を一時停止された場合、その月の基本料金は(2)に基づく 1 か月当たりの料金全額といたします。なお、お客様より事前に申出があった場合、従量料金は使用日数に応じて算定するものといたします。

9. 単位料金の調整

- (1) 当社は、毎月、(2) ②により算定した平均原料価格が(2) ①に定める基準平均原料価格を上回りまたは下回る場合は、次の算式により別表の料金表の基準単位料金に対応する調整単位料金を算定いたします。この場合、基準単位料金に替えてその調整単位料金を適用して早収料金を算定いたします。

なお、調整単位料金の適用基準は、別表 1 (3)のとおりといたします。

- ① 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

調整単位料金（1 立方メートル当たり）

$$= \text{基準単位料金} + 0.082 \text{ 円} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{ 円} \times (1 + \text{消費税率})$$

- ② 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

調整単位料金（1 立方メートル当たり）

$$= \text{基準単位料金} - 0.082 \text{ 円} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{ 円} \times (1 + \text{消費税率})$$

(備 考)

前記①、②の算式によって求められた計算結果の小数点第3位以下の端数を切り捨てます。

(2) (1)に規定する基準平均原料価格、平均原料価格、および原料価格変動額は、以下のとおりといたします。

① 基準平均原料価格 (トン当たり)

68,280 円

② 平均原料価格 (トン当たり)

別表1(3)に定められた各3か月間における貿易統計の数量および価額から算定したトン当たりLNG平均価格(算定結果の10円未満の端数を四捨五入し10円単位といたします。)、およびトン当たりプロパン平均価格(算定結果の10円未満の端数を四捨五入し10円単位といたします。)をもとに次の算式で算定し、算定結果の10円未満の端数を四捨五入した金額といたします。ただし、その金額が109,250円以上となった場合は、109,250円といたします。

(算 式)

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{トン当たりLNG平均価格} \times 0.9820 \\ &+ \text{トン当たりプロパン平均価格} \times 0.0195 \end{aligned}$$

③ 原料価格変動額

次の算式で算定し、算定結果の100円未満の端数を切り捨てた100円単位の金額といたします。

(算 式)

イ 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}$$

ロ 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき

$$\text{原料価格変動額} = \text{基準平均原料価格} - \text{平均原料価格}$$

10. 名義の変更

お客さままたは当社が契約期間中に第三者と合併し、またはその事業の全部もしくはこの契約に関係ある部分を第三者に譲渡する場合には、お客さままたは当社は、契約をその後継者に承継させ、かつ後継者の義務履行を相手方に保証するものといたします。

11. 契約の変更または解消

- (1) お客さまのガス使用計画に変更がある場合、もしくは2(2)によりこの選択約款が変更された場合は、契約期間中であっても、双方協議してこの契約を変更または解消することができるものといたします。
- (2) 当社に契約違反があった場合、またはお客さまに契約違反があった場合(4の適用条件を満たさ

なくなった場合を含みます。)には契約期間中であっても、相互に契約を解消できるものといえます。

12. その他

- (1) 本支管を延長する工事を伴う場合には、ガス小売供給約款別表第2の当社負担額は次により算定いたします。

$$\text{当社負担額} = A \times B$$

A：契約容量

B：ガス小売供給約款に定める1立方メートル毎時当たりの当社負担額

- (2) 道路上にガス灯が設置される場合であって、本支管からガス灯が占有する区画に至る導管経路上に内管が存在しない場合、本支管から分岐してガス灯が占有する区画との境界線までの導管を供給管、以降の器具バルブまでの導管を内管、器具バルブ以降を消費機器とみなします。
- (3) その他の事項については、ガス小売供給約款を適用いたします。

付 則

1. 実施の期日

本選択約款は、平成 29 年 4 月 1 日から実施いたします。

(別 表)

1. 早収料金および消費税等相当額の算定方法

- (1) 早収料金は、基本料金と従量料金の合計といたします。
- (2) 従量料金は、基準単位料金または9の規定により調整単位料金を算定した場合は、その調整単位料金に使用量を乗じて算定いたします。
- (3) 調整単位料金の適用基準は次のとおりといたします。
 - ① 料金算定期間の末日が1月1日から1月31日に属する料金算定期間の早収料金の算定に当たっては、前年8月から10月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ② 料金算定期間の末日が2月1日から2月28日（うるう年は2月29日）に属する料金算定期間の早収料金の算定に当たっては、前年9月から11月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ③ 料金算定期間の末日が3月1日から3月31日に属する料金算定期間の早収料金の算定に当たっては、前年10月から12月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ④ 料金算定期間の末日が4月1日から4月30日に属する料金算定期間の早収料金の算定に当たっては、前年11月から当年1月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ⑤ 料金算定期間の末日が5月1日から5月31日に属する料金算定期間の早収料金の算定に当たっては、前年12月から当年2月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ⑥ 料金算定期間の末日が6月1日から6月30日に属する料金算定期間の早収料金の算定に当たっては、当年1月から3月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ⑦ 料金算定期間の末日が7月1日から7月31日に属する料金算定期間の早収料金の算定に当たっては、当年2月から4月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ⑧ 料金算定期間の末日が8月1日から8月31日に属する料金算定期間の早収料金の算定に当たっては、当年3月から5月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ⑨ 料金算定期間の末日が9月1日から9月30日に属する料金算定期間の早収料金の算定に当たっては、当年4月から6月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ⑩ 料金算定期間の末日が10月1日から10月31日に属する料金算定期間の早収料金の算定に当たっては、当年5月から7月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
 - ⑪ 料金算定期間の末日が11月1日から11月30日に属する料金算定期間の早収料金の算定に当たっては、当年6月から8月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。

- ⑫ 料金算定期間の末日が12月1日から12月31日に属する料金算定期間の早収料金の算定に当たっては、当年7月から9月までの平均原料価格に基づき算定した調整単位料金を適用いたします。
- (4) 早収料金および遅収料金に含まれる消費税等相当額は、それぞれ次の算式により算定いたします。
(小数点以下の端数切り捨て)
- ① 早収料金に含まれる消費税等相当額 = 早収料金 × 消費税率 / (1 + 消費税率)
- ② 遅収料金に含まれる消費税等相当額 = 遅収料金 × 消費税率 / (1 + 消費税率)

2. 料金表 (消費税等相当額を含みます)

(1) 基本料金

| | |
|-------------------|----------|
| 1 か月および 1 需要場所につき | 864.00 円 |
|-------------------|----------|

(2) 基準単位料金

| | |
|-------------|----------|
| 1 立方メートルにつき | 109.74 円 |
|-------------|----------|

(3) 調整単位料金

(2)の基準単位料金をもとに、9の規定により算出した1立方メートル当たりの単位料金といたします。